

音楽とは横への感性なり!

ウィーン岐阜合唱団ホームページアドレス
<https://www.wiengifu.org>

1月

2024年1月1日
編集・発行
ウィーン岐阜合唱団



あけましておめでとろございます

音楽総監督 平光 保

昨年2月にウィーン岐阜合唱団創立25周年記念を岐阜グランドホテルにて行い、3月に定期演奏会、9月に合宿、12月には4年ぶりの“第九”と“ぞうれっしゃがやってきた”を演奏し、演奏会2回分を一度にこなすハードなスケジュールだったので出来栄を心配しておりましたが、見事に大成功、本当によかったです。さぞ新人の方は大変だったろうなと思いましたが、団員一同よく頑張ってくれました。ながら児童合唱団、可児第九のメンバー、又多くの参助があり感謝しております。

“岐阜第九”は、私達の前に25年間に渡り続けられておりました。それを引き継ぐかたちでウィーン岐阜合唱団が25年間歌い続け、半世紀に渡り岐阜での“第九”を守り続けて参りました。想えば、“第九”に関して、小生は世界記録があります。それは練習回数です。昨年暮れの“第九”は22回目、本番での演奏回数は、約70回ほどですが、練習回数は1年で(岐阜会場20回、大垣会場20回)約40回、22年間でざっと880回、昨年の各務原会場

約20回を合わせるとざっと900回、福井県今立町で10年、南越前町4年、ヨーロッパ公演9回、敦賀第九、四日市第九、高山第九、各務原市政施行30周年記念第九(練習約30回)その他ナゴヤシティ管弦楽団の常任指揮者時代に中学生による第九4回、ウィーン岐阜管弦楽団にて、小・中学生による“第九”数十回…おそらく練習総数は1200回を超えてと思います。日本で一番多く“第九”を指揮されているのは、外山雄三先生(日本指揮者協会が私が推薦していただいた方の一人)が、本番指揮を300回は超えておられますが、通常客演指揮者の練習回数は、せいぜい2、3回です。多く見積もっても練習回数は900回前後でしょう。日本で1000回を超えているのは、おそらく私のみだと思われま。

日本は世界中でダントツに“第九”の演奏回数が多い国です。今年から“第九”が継続して演奏できそうです。この記録を決して破られない域まで伸ばしていきたいと思っています。もし、破られるなら、岐阜の後輩であってほしいと思います。

《 “第九”の街 岐阜 》 を目指しましょう

団員の皆様

新年あけましておめでとうございます

ウィーン岐阜合唱団 団長 白井博育

2024年は辰年です。昇り竜のごとく勇猛果敢に1年を乗りきりたいものです。

今年1年が皆様にとってまたご家族様にとってご健康と希望のあふれる素晴らしい年になりますようにご祈念いたします。

さて、私はここ数年ですが新年号の原稿を推敲するにあたり前年を振り返ることから始まります。

まず私達の生活にとって大きな出来事として、5月8日の新型コロナウイルスの2類から5類感染症への移行です。それに伴ってコロナ対策は私たち個々の自主的判断での対応ということになりました。

この中で特徴的な事は、3密への対応です。3年以上にわたり何処へ行くにもマスクは欠かせず、合唱団の練習もマスクは必需品でした。それが5類へ移行以来、徐々にですが警戒感が薄れ個人判断での着用となりました。現在、合唱団の練習はエアロゾル対策として換気タイムは続行しています。

この措置によって大きく改善されたのは、演奏会でのマスクが不要になりお客さまに私たちの表情を見て頂く事ができ、声がマスク時よりも遠くへ届けることが出来る様になったことです。歌っていてその違いが実感でき大変嬉しい

ことでした。

そしてとうとう去年は待ちに待った年末の第九演奏会を再現することができました。

このことは全団員が渴望し、熱望していた事といっても過言ではないでしょう。

2020年～2022年までのコロナによる空白の3年間は第九演奏会を断念してきましたが、やっと高らかに歌い上げる事ができました。登壇した合唱団員も外部からの応援、また子供たちも含めて150人を優に超える大合唱になり迫力のある演奏になりました。

12月24日の演奏会は「第九」と「ぞうれっしゃがやってきた」の大曲2曲の演奏でしたが当初から困難も予想され、演奏会当日に至るまでは紆余曲折がありました。しかし、平光先生及び指導陣による粘り強い指導と全団員の頑張りで大曲2曲を歌い、力を出し切って成功という金字塔を打ち立てる事が出来たと思います。

冒頭に述べたように2024年はさらなる高みを目指して団員の定着、増加を図りより多くの人たちで演奏会の成功を目指したいと思います

そして歌う事によりこれからの人生を楽しみ多くの団員同士で心の交流を図りながら私たちの貴重な余暇の時間を充実させたいと思います

最後に2023年の団の主なスケジュールを時系列で振り返ります。

2月5日(日) ウィーン岐阜合唱団創立25周年記念パーティー 岐阜グランドホテル

3月26日(日) スプリングコンサート 瑞穂市サンシャインホール

9月30日(土)～10月1日(日) 合宿 コージュ高鷲

12月2日(土)～3日(日) 大阪1万人第九 大阪城ホール

12月24日(日) 第22回第九演奏会 長良川国際会議場

第九演奏会・音楽物語「ぞうれっしゃがやってきた」



令和5年12月24日岐阜市長良川国際会議場メインホールで、ウィーン岐阜合唱団の第22回“第九”演奏会が4年ぶりに行われ、可児市民第九合唱団、

津田元団長とウィーン岐阜管弦楽団の平光保マエストロとの出会いからコラボが発生、有志8名が応援参加歌ってきました。

プログラムは一部に2018年演奏した音楽物語「ぞうれっしゃがやってきた」を再演、演出会場・当時の経験者にも声を掛け参加人数ともに大幅にグレードアップ。ながら児童合唱団の小1から高校生の団員70名が協力、こども合唱部を担当し軽やかなステップを披露、お客さんを音楽物語の世界に引き込み、ブラボーの声援に包まれました。

2部は“第九”愛好家が静岡から駆け付けたOB会員などが加わり、児童合唱団の上級生30名程が、アルト、ソプラノパートに参加150名程で作り上げた。子供たちの若い声加わり、ソリストはB若手の池田真己さん、T経験豊か小山陽二郎さんにウィーン合唱団ボイストレーナー伴真由子さんと伴和子さんと豪華メンバー。バリトンの「フロイデ」と歌いながらソリスト入場など趣向を凝らし華やかな“第九”演奏会となりました。

私達は前日練習と本番ゲネプロのみで参加させていただきましたが、とくに前日練習は全体通し練習かと思いきや、平光先生の細かく区切った確認と音楽づくり、四時間にわたる猛練習に頭が下がりました。22回という演奏経験豊かな合唱団での体験を肌で感じクリスマスに気持ちよく歌えた事に感謝しつつ家路につきました。T平林記（可児）

ぞうれっしゃ GP 子供たちの熱演



第九のソリスト B 池田真己 T 小山陽二郎
MS 伴和子 Mo.平光保 S 伴真由子



ぞうれっしゃ再演ということで多くの団員がステージを作る



子供達がダンスを・・・盛り上げる

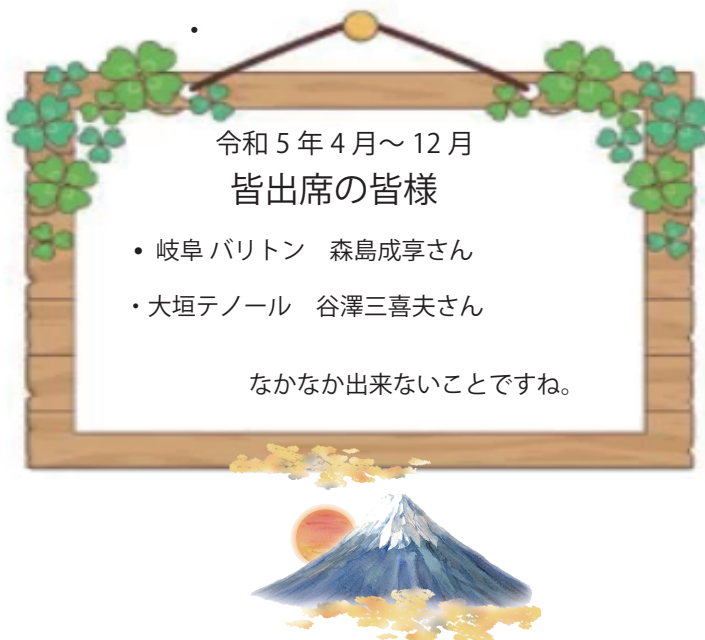
1月～3月 練習予定

準備が先 声は後

練習開始時間開始 15 分前迄には集まりましょう。

平日 (18:30～20:30)		第一日曜日 AM10:00～12:00 以外日曜日 PM14:00～PM16:00
岐阜 (毎回木曜日) 長森コミュニティセンター	大垣 (毎回金曜日) 大垣市南地区センター	各務原 ウィーン岐阜ホール
1月11日 長森コミセン	1月12日 大垣市南地区センター	1月7日 AM10:00～12:00
1月18日 長森コミセン	1月19日 大垣市南地区センター	1月14日 PM14:00～16:00
1月25日 長森コミセン	1月26日 大垣市南地区センター	1月21日 PM14:00～16:00
2月1日 長森コミセン	2月2日 大垣市南地区センター	1月28日 PM14:00～16:00
2月8日 長森コミセン	2月9日 大垣市南地区センター	2月4日 AM10:00～12:00
2月15日 長森コミセン	2月16日 大垣市南地区センター	2月11日 PM14:00～16:00
2月22日 長森コミセン	2月23日 大垣市南地区センター	2月18日 PM14:00～16:00
2月29日 長森コミセン	3月1日 大垣市南地区センター	2月25日 PM14:00～16:00
3月7日 長森コミセン	3月8日 大垣市南地区センター	3月3日 AM10:00～12:00
3月14日 長森コミセン	3月15日 大垣市南地区センター	3月10日 PM14:30～16:30
3月21日 長森コミセン	3月22日 大垣市南地区センター	3月17日 PM14:30～16:30
3月28日 長森コミセン	3月29日 大垣市南地区センター	3月24日 PM14:30～16:30
		3月31日 14時～16:30 長森コミセンで特別講師 を迎えて発声特別練習

2025年1月26日(日) New Year" 第九" Concert



新年あけましておめでとうございます

本年も団員の皆様のご協力により充実した団新聞作りをしたいと存じます。どうぞ宜しくお願いいたします。

広報委員一同

合唱団新聞に関しましては、下記の広報委員までご連絡下さい。

高橋なお子 E-mail:wien.chorus2021@gmail.com
携帯090-9933-0374 FAX058-294-6114
白木 政春 E-mail:printshiraki@yahoo.co.jp
携帯090-9924-6137 FAX058-231-4721